

## 保護者の願いと個別の指導計画

左の画はかつて「元大阪教育大学附属養護学校」に在籍していた子どもを持つ保護者が描いたパステル画です。私の著書に掲載しており、講義などでよく用いています。知的障がい、てんかん発作がある子どもを持つ保護者の心情についてです。子どもが中々出来ないことを子どものせいにした先生に対して怒りを爆発した内容を記載しています。宝塚市からこの喜連瓜破の学校に通わせるために引越してきました。当時のモンテッソーリ教育の実践や専門性の高い学校の取り組みに期待した

## 障がいのある子どもを持つ保護者の心情



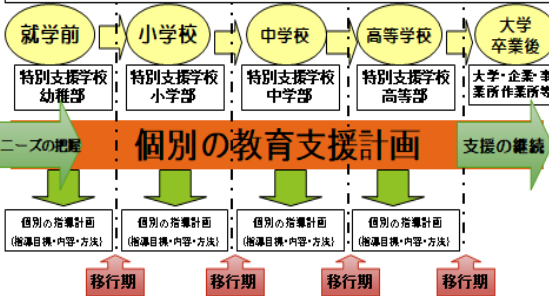
だいじだよひとのこころ わがること

「インクルーシブ教育の実践」  
須田正信編著（明治図書）より



## 一貫した支援をつなぐ個別の教育支援計画の「作成と活用」が今後のキーワード

各段階ごとの「移行期」にそれぞれのつなぎを果たすツールとして「個別の教育支援計画」が必要になります。継続的な支援を効果的に行うためには保護者はもとより関係者・機関との連携が欠かせません。



のだと思います。しかし、親の願いに対して当時の教師の実践力との狭間でしっくりいかなかったのだと推察します。今日においては「個別の教育支援計画や個別の指導計画」の作成によって保護者の願いや子どもの実態把握・アセスメントを効果的に行い、日々の実践に生かすツールが整備されてきました。子どもの教育的ニーズをしっかりと受け止め、適切な方法を用いて実践を展開できることは必要不可欠です。今一度、新年度を迎えるにあたって保護者の願いと子どもの実態把握をしっかりと行ってください。

## 附属特別支援学校と大学・学校・地域との多様な連携システムに向けて

### 大学との連携

- ・公開研修会・研究大会等による大学教員との共同
- ・教育実習・介護体験等実習などの教員を目指す学生の養成支援
- ・ユニバーサルデザインによる授業の改善

### 附属特別支援学校と地域の学校との連携

- ・「平野つくしんぼ教室」の活用による近隣8小学校と2中学校との連携
- ・「特別支援学校のセンター的機能」を提供する実践。

### 地域の自治会・関連団体との連携

- ・防災教育等などの地域コミュニティー
- ・平野地域における支援関係連絡会

### 附属平野5校園との連携

- ・平野地域に位置する5附属学校園（幼・小・中・高・特肢）との協働化
- ・交流及び共同学習による障害理解教育の促進
- ・特別支援教育コーディネーターとの連携強化



校経営計画」を示したいと思えます。階で「中期学校経営計画・今年度の学

- ① 学部・校務分掌での役割と学校運営の参画について
  - ② 児童生徒への教育指導について
  - ③ 個別案件や人事について
  - ④ 校長への提言
  - ⑤ その他
- 皆さんからの意見集約を終えた段階で「中期学校経営計画・今年度の学

新年度を迎え、各先生方と校長との個別面談を開催します。校長が滞している曜日に実施しますが、一人15分以内とし、4月・5月までにできればと思います。内容は次のようなことを中心にします。副校長から希望面談日・時間を調整してもらいます。

各先生と校長との個別懇談・ヒアリングの実施について